

平成24年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

平成23年8月11日

上場会社名 東洋合成工業株式会社

上場取引所 大

コード番号 4970 URL http://www.toyogosei.co.jp/

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木村 正輝

問合せ先責任者(役職名)経理部長

(氏名) 松下 将之

TEL 03-3548-4970

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

代表者

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	3,605	△5.8	264	△35.8	216	△36.4	148	△47.2
23年3月期第1四半期	3,826	44.4	412	_	339		282	_

(注)包括利益 24年3月期第1四半期 147百万円 (△45.4%) 23年3月期第1四半期 269百万円 (─%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	18.71	_
23年3月期第1四半期	34.72	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率				
	百万円	百万円	%				
24年3月期第1四半期	23,282	6,340	27.2				
23年3月期	22,416	6,217	27.7				

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 6,340百万円 23年3月期 6,217百万円

2. 配当の状況

2. 80 30 700	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
23年3月期	_	0.00	_	3.00	3.00			
24年3月期	_							
24年3月期(予想)		5.00	_	5.00	10.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		売上高 営業利益 経常利益		当期純		1株当たり当期 純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,900	4.9	390	△45.3	340	△40.9	310	△40.0	38.98
通期	16,000	8.4	800	△18.1	700	△11.3	650	54.2	81.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	8,143,390 株	23年3月期	8,143,390 株
24年3月期1Q	190,791 株	23年3月期	190,791 株
24年3月期1Q	7,952,599 株	23年3月期1Q	8,122,670 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく 四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1.	当四	9半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2)	連結財政状態に関する定性的情報	2
	(3)	連結業績予想に関する定性的情報	2
2.		半期連結財務諸表	3
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
		四半期連結損益計算書	
		第1四半期連結累計期間	5
		四半期連結包括利益計算書	
		第1四半期連結累計期間	6
	(3)	ABABELAR A MARCHENT A COLUMN TO THE RESIDENCE OF THE PROPERTY	7
	(4)	セグメント情報等	7
	(5)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
	(6)	重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

第1四半期(3か月)の世界経済は、中国を始めとした新興国を中心に経済成長が続いた一方、米国での失業率の高止まりや欧州における財政危機の深刻化、また中国において景気過熱抑制の動きが見られるなど先行き不透明な状況が続きました。

日本経済は、東日本大震災後の最悪期からは回復基調にあるものの、高水準で推移する失業率や円高の継続に加え電力供給不安を抱えるなど、自律的な景気回復には先行き不透明感が強まりました。

このような状況の中、当社グループは顧客との関係強化に努め、新規製品の開発や既存製品の拡販に取り組みましたが景気後退の影響等を受け、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,605,208千円(前年同期比△221,650千円、△5.79%)となりました。

損益面では、経費削減や原価低減活動等のコスト対策を継続したものの、売上高の減少および新工場立上げに向けた人員確保に伴う人件費の増加等により、営業利益は264,764千円(前年同期比 \triangle 147,626千円、 \triangle 35.80%)、経常利益は216,086千円(前年同期比 \triangle 123,559千円、 \triangle 36.38%)、四半期純利益は148,789千円(前年同期比 \triangle 133,249千円、 \triangle 47.24%)となりました。

【感光性材料事業】

半導体用途向け感光性材料は、スマートフォンなどの多機能携帯端末を始めとした電子機器の需要拡大が継続し、好調に推移いたしました。一方、液晶用途向け感光性材料は、液晶テレビの需要減速に伴うパネルメーカーの稼働率低下を受け、低調に推移いたしました。電解液・イオン液体は、引き続き精力的な需要開拓を進めております。

以上の結果、同事業の売上高は1,775,106千円(前年同期比△260,704千円、△12.81%)となりました。

【化成品事業】

香料材料部門は、新興国を中心に需要は引き続き堅調に推移したものの、顧客の在庫調整の影響を受け売上・利益とも前年同期比で減少いたしました。また、グリーンケミカル部門は、高付加価値品と溶剤リサイクルを中心に市場開拓を進め、主に電子材料用途の需要取込みにより売上高は前年同期比で増加したものの、原油価格の上昇により利益は減少いたしました。ロジスティック部門は、顧客満足度の維持・向上に努めた結果、タンク契約率は高水準を維持するとともに、荷動き量も堅調な動きを見せ、売上・利益とも前年同期比で増加いたしました。

以上の結果、同事業の売上高は1,830,102千円(前年同期比+39,053千円、+2.18%)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は23,282,864千円となり、前連結会計年度末に比べて866,216千円の増加となりました。

流動資産は8,507,904千円で、前連結会計年度末に比べて484,660千円の増加となりました。これは主に商品及び製品439,658千円の増加と現金及び預金268,014千円の増加によるものであります。

固定資産は14,774,960千円で、前連結会計年度末に比べて381,556千円の増加となりました。これは主に土地523,661千円の増加と有形固定資産に係る減価償却費379,229千円の減少によるものであります。

流動負債は11,059,554千円で、前連結会計年度末に比べて1,355,383千円の増加となりました。これは主に短期借入金1,298,667千円の増加と支払手形及び買掛金244,425千円の増加によるものであります。

固定負債は5,882,771千円で、前連結会計年度末に比べて612,402千円の減少となりました。これは主に長期借入金565,610千円の減少によるものであります。

純資産合計は6,340,538千円で、前連結会計年度末に比べて123,234千円の増加となりました。これは主に利益剰余金124,931千円の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月10日発表「平成23年3月期 決算短信」における第2四半期累計期間および通期の業績予想の数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(1) 四半期連結貨借対照表		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 076, 535	1, 344, 549
受取手形及び売掛金	2, 530, 386	2, 459, 788
商品及び製品	2, 970, 086	3, 409, 744
仕掛品	135, 569	105, 364
原材料及び貯蔵品	996, 392	954, 305
その他	316, 834	236, 628
貸倒引当金	△2, 560	$\triangle 2,478$
流動資産合計	8, 023, 243	8, 507, 904
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5, 052, 074	4, 983, 173
機械装置及び運搬具(純額)	2, 831, 041	2, 671, 428
土地	4, 410, 875	4, 934, 536
建設仮勘定	778, 692	891, 628
その他(純額)	334, 749	348, 616
有形固定資産合計	13, 407, 432	13, 829, 383
無形固定資産		
のれん	21, 519	20, 710
その他	420, 644	388, 803
無形固定資産合計	442, 163	409, 514
投資その他の資産		
その他	558, 984	551, 238
貸倒引当金	△15, 176	△15, 176
投資その他の資産合計	543, 807	536, 062
固定資産合計	14, 393, 404	14, 774, 960
資産合計	22, 416, 647	23, 282, 864

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 937, 575	2, 182, 001
短期借入金	6, 119, 302	7, 417, 969
未払法人税等	35, 434	17, 700
災害損失引当金	236, 959	212, 331
その他の引当金	274, 622	129, 003
その他	1, 100, 277	1, 100, 548
流動負債合計	9, 704, 170	11, 059, 554
固定負債		
長期借入金	4, 964, 808	4, 399, 198
退職給付引当金	874, 225	870, 183
その他の引当金	100, 171	101, 054
その他	555, 967	512, 335
固定負債合計	6, 495, 173	5, 882, 771
負債合計	16, 199, 343	16, 942, 325
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 618, 888	1, 618, 888
資本剰余金	1, 541, 589	1, 541, 589
利益剰余金	3, 151, 504	3, 276, 435
自己株式	△83, 162	△83, 162
株主資本合計	6, 228, 819	6, 353, 751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△11, 780	△13, 298
その他の包括利益累計額合計	△11, 780	△13, 298
少数株主持分	264	85
純資産合計	6, 217, 303	6, 340, 538
負債純資産合計	22, 416, 647	23, 282, 864

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第1四半期連結累計期間)

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	3, 826, 859	3, 605, 208
売上原価	2, 899, 920	2, 707, 333
売上総利益	926, 939	897, 875
販売費及び一般管理費	514, 548	633, 110
営業利益	412, 391	264, 764
営業外収益		
受取利息	121	13
受取配当金	3, 411	3, 014
生命保険配当金	_	5, 080
その他	4, 739	7, 961
営業外収益合計	8, 272	16, 070
営業外費用		
支払利息	36, 541	34, 533
為替差損 その他	42, 780	28, 355
	1,695	1,859
営業外費用合計	81, 017	64, 749
経常利益	339, 645	216, 086
特別損失		
固定資産除却損	1, 093	2, 329
投資有価証券評価損 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	25, 877 11, 876	
特別損失合計	38, 848	2, 329
税金等調整前四半期純利益	300, 797	213, 756
法人税、住民税及び事業税	1, 659	2, 246
法人税等調整額	17, 374	62, 900
法人税等合計	19,034	65, 146
少数株主損益調整前四半期純利益	281, 763	148, 610
少数株主損失(△)	△275	△179
四半期純利益	282, 039	148, 789

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

(A) I D I /MAC/HANNII /MIRI/		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	281, 763	148, 610
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12, 543	△1, 518
その他の包括利益合計	△12, 543	△1,518
四半期包括利益	269, 219	147, 092
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	269, 495	147, 271
少数株主に係る四半期包括利益	$\triangle 275$	△179

(3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

- I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セグメント		四半期連結損益	
	感光性材料事業	化成品事業	計	調整額	計算書計上額 (注)
売上高					
外部顧客への売上高	2, 035, 810	1, 791, 048	3, 826, 859	_	3, 826, 859
セグメント間の内部売上高 又は振替高	253	211, 517	211, 771	△211, 771	_
11-L	2, 036, 064	2, 002, 566	4, 038, 630	△211, 771	3, 826, 859
セグメント利益	121, 107	291, 283	412, 391	_	412, 391

- (注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 重要な事項はありません。
- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				四半期連結損益
	感光性材料事業	化成品事業	計	調整額	計算書計上額 (注)
売上高					
外部顧客への売上高	1, 775, 106	1, 830, 102	3, 605, 208	_	3, 605, 208
セグメント間の内部売上高 又は振替高	233	174, 374	174, 608	△174, 608	_
計	1, 775, 340	2, 004, 476	3, 779, 817	△174, 608	3, 605, 208
セグメント利益	70, 139	194, 625	264, 764	_	264, 764

- (注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 重要な事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。
- (6) 重要な後発事象 該当事項はありません。